

Ren

富山市PTA連絡協議会広報紙 第85号

～23年度スローガン～

開かれた市P連
情報共有の市P連

単位PTAの為の市P連
関係団体との架け橋の市P連

知っておきたい もしものときの対処法
PART 2
PTAこんなことやります！やっています！！

単位PTA担当委員会

委員長 齊藤 裕美

知ってるようで知らない、ほかの学校のPTA活動がわかるようなデータベースの作成を行いたいと思います。

お互いのPTA活動の幅が広がって、みんなが「PTA活動ってやっぱりいいよね」と思ってもらえるようにがんばります!!

会長支援委員会

委員長 大越 一

誰もが、初めて各学校のPTA会長を拝命した時は、本当に自分ではできるだろうか？試行錯誤しながら、PTAを運営していきます。自問自答しながら運営を行う会長支援の一環として、会長支援委員会があります。他校のPTA会長と活動の実状と本音の話し合いができる機会を作りました。ぜひご参加ください。

総務企画委員会

委員長 中野 早苗

事務局支援として、設置された総務企画委員会。各種会議や各委員会の主催事業が、より有効に実施されるよう、市P連の潤滑油として委員の皆さんとお手伝いさせていただきます。



研修・交流委員会

委員長 辻井 正俊

本年度の最大の担いは12月に開催する「中村文昭氏講演会」です。皆さんが必ず何かを持って帰っていただけるよう委員会が一丸となり、企画運営を担当いたします。“子どもたちのために”を常に考える委員会にしていきます。

広報委員会

委員長 門島 衛

皆さんに見やすい広報紙づくりをモットーに、委員一同考えています。次号でも各単位PTAの活動紹介をとりあげます。活動記事募集中です。



良書をすすめる会

委員長 大宮 徹

「良書をすすめる会」は平成9年度より活動しています。子どもの目線に立って親子で楽しく読める本を選んでリーフレットを作成し、富山市の全小中学生に学校を通して配布しています。本好きの方、ぜひご参加ください。

校谷小学校より出向している水野です。
本年度は、単位PTA会長の支援を強化し、データベースを作成し、会員・保護者対象研修会を開催します。皆さんに向けた支援強化と信頼に込め得る組織をつくってきたいと思っています。
どうか、一年間よろしくお願いたします。

会長 水野 雅人



会員・保護者対象研修会



中村 文昭氏 講演会のご案内

今、悩んでいる子どもたちのために「人は何のために生きていくのか？」を考えてもらいたいと企画しました。皆さんのご参加をこころよりお待ち申し上げます。

日時 2011年12月4日(日)
受付 12:30～ 講演 13:30～15:30
場所 富山市八尾コミュニティセンター
富山県富山市八尾町井田126

講師 中村文昭(なかむら ふみあき)氏
有限会社クロフネカンパニー 代表取締役
<http://www.kurofunet.com/fn/>

担当 研修・交流委員会 委員長 辻井 正俊

参加費
無料

参加申込については、改めて各単位PTAに連絡いたします。

知っておきたいもしものときの対処法

命を守る



食中毒

歯の外傷

自転車事故

食中毒



梅雨の時期から夏にかけては、食中毒に注意が必要な季節です。食中毒は1年中発生していますが、暑く湿気が多いこの時期は、食中毒の原因となる細菌の増殖が活発になるため、食中毒が発生しやすくなります。

食中毒を引き起こす原因は・・・

食中毒というと夏に多いイメージがありますが、実は1年を通じて発生しています。食中毒を引き起こす原因は大きく分けて、「細菌」「ウイルス」「自然毒」があります。

肉の生食・加熱不足による食中毒について

近年、増えているカンピロバクターやO157による食中毒は、鶏肉の刺身やユッケなどのように肉を生で食べたり、加熱が不十分な肉料理を食べたりすることによって発生しています。

カンピロバクターや腸管出血性大腸菌O157などの細菌は、家畜の腸にいる細菌なので、肉に付着する菌をゼロにする

ることは非常に困難です。ただ、これらの細菌は熱に弱いので、十分加熱して食べれば、食中毒にはなりません。

カンピロバクターやO157

7による食中毒を防ぐためには、生肉や加熱が不十分な肉の料理は食べないことが重要です。飲食店などで食べるときには、生肉や肉を生焼けて食べる料理がメニューにあっても、なるべく避けたほうが安全です。また、この時期家族や友人でバーベキュー等を行う機会が多くなります。自分で肉を焼きながら食べる場合も、十分加熱し、生焼けのまま食べないようにしましょう。また、箸やトングの使い分けが不十分だと、菌を体内に取り込んでしまう恐れがあります。生肉用と焼いた物の使い分けを徹底しましょう。

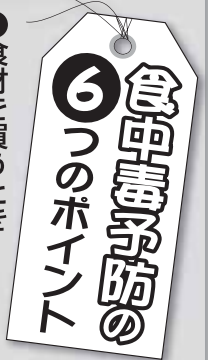


食中毒予防の3原則は食中毒菌を

- 「付けない(清潔)」
- 「増やさない(迅速)」
- 「やっつける(加熱)」

飲食店だけでなく、家庭でも食中毒は発生しています。食中毒の原因になる細菌やウイルスは、私たちの周りのいたるところにあります。食中毒を防ぐ基本は、そうした食中毒の原因となる細菌やウイルスを「付けない(清潔)」「増やさない(迅速)」「やっつける(加熱)」ことです。

家庭でも、食材を買うときから、保存、下準備、調理、そして食べるまで、各段階で、この3原則を実践することが大事です。それぞれの段階で実践すべきポイントを紹介しましょう。



- ① 食材を買うとき
新鮮さ、消費期限を確認する。
- ② 家庭での保存
肉や魚はビニール袋に分けて包む。
生鮮食品を購入したらまっすぐうちへ。
冷蔵庫の詰め過ぎに注意。早めに使いきる。
- ③ 下準備
手をよく洗う。
包丁やまな板は肉や魚を切った後に熱湯消毒する。
冷凍食品は室温で解凍しない。
- ④ 調理
調理作業前に手洗いをする。十分に加熱する。
電子レンジは調理時間に気をつける。
- ⑤ 食事
食卓につく前に手洗いをする。
調理後の食品は室温で放置しない。
- ⑥ 残った食品
早く冷えるように小分けして保存する。
温め直す時も十分に加熱する。

歯の外傷!! どうしたらいい??

口の中に外傷を受けると、強い痛みや出血を伴います。本人や周りの人は動転すると思いますが、落ち着いて対応しましょう。

外傷を受けた時はできるだけ早く受診することが大切ですが、受診前の対応について、注意点をご紹介いたします。

歯が折れた、グラグラする時

■歯が折れた時の破片は、元の場所に接着して戻せることもあるので、水中に保管し、できるだけ早く受診しましょう。

■歯をぶつけてグラグラする場合、折れている可能性もあるので、痛みがなくても早めに受診しましょう。

歯が抜け落ちた時 (脱落)

■外傷によって歯が完全に抜け落ちてしまった場合、すぐに手当てを受ければ歯を助ける事ができます。

この歯の根つこの周りに付いている歯根膜が生きている間に、元に戻せるかがポイントです。では、どのようにしたらよいでしょうか。

※歯根膜は、口の外では30分位しか生きていません。



①すぐに歯を探す。

②ツルツルして光る部分をつまむ。
※根つこはさわらない。

③汚れていても、水道水でゴシゴシ洗ったり、ティッシュで拭き取ったりしないこと。

※歯根膜が剥がれてしまいます。どうしても洗う場合は、20〜30秒程、流す位にしましょう。

④元あった場所に差し込んで戻すのが一番効果が得られますが、戻せない場合は乾燥を防ぐため、牛乳や唾液などに浸け、すぐに受診しましょう。

※保存可能時間は、牛乳が24時間、唾液が1時間です。



自転車事故

自転車による事故が年々増加し、問題になっています。

その背景には、①車にあるような免許制度がない②子どもからお年寄りまで、いろいろな年齢層の人が乗る③自転車事故に対する危機意識のなさ、などがあると言われています。

自転車マナーについてしっかり考えましょう。

対策

事故に遭ってからでは遅いです!! 事故に遭わないために次のことを気をつけましょう。

◎ヘルメットを着用する。

ブカブカでは意味がありません。頭のサイズに合い、フィットする物を選びましょう。

◎標識をよく見る。

一時停止標識です。もとも重要な標識です。左右の確認をしっかりとしましょう。

◎スピードを出しすぎない。

分かっているのに急いでいると、つい出してしまうものです。普段から、時間に余裕をもって行動しましょう。

◎「...かもしれない」運転を!!

車と同じです。「人が飛び出してくるかもしれない」など、気持ちを引き締めた運転を。

◎反射板をつける。

◎定期的なブレーキ点検を。



もし、事故に遭ってしまったら、どのような対処をすれば良いでしょうか。

①けがの程度では救急車を呼ぶ。

その時は大丈夫でも、2、3日後に体が痛くなる場合があります。救急車を呼ばなくてもなるべくその日のうちに病院に行きましょう。

②家の人に連絡をする(してもらおう)。

近くの人に電話を借りる。

③小さな事故でも「警察官」に来てもらって調書を書いてもらう。

保険会社などに保険金を請求される時などに、証明書などが必要になります。

④相手を十分に確認する。

こちらが悪くても、悪くなくても、名前、住所、TEL、車だつたらナンバーなどもメモしておく。

⑤普段から保険に加入しておく。

保険会社によっては内容が様々ですが、自転車保険というものが、相手や自分のケガの治療費や賠償金にも対応してくれます。

⑥保険に加入している人はただちに保険会社に連絡する。

この手続きをしないと、保険金が支払われません。

子どもたちは自転車が大好きです。友達と遊びに行ったり、習い事に行ったり、とても役に立つ、楽しい乗り物です。それが当たり前になって、慣れてきた時に事故は起きるものです。ご家庭でも、定期的に自転車の楽しい所や危険な所を一度話し合ってみましょう。

自転車事故Q&A

Q:もし車を運転中、子どもと接触事故を起したら!

A:直ちに警察へ連絡しましょう。事故の直後、子どもは緊張から、痛みなどを感じにくいとことがあります。そのため、つい「痛くない」「大丈夫」などと答えて、その場から去ってしまうことがあります。また、子どもから大人へ、名前や連絡先はなかなか聞けません。しかし、あとから痛みを訴えて、親がひき逃げ事故として警察へ通報することがあります。その様な場合にも、事前に警察へ連絡がなされていたら、単なる接触事故として問題なく処理してもらえます。

また事故現場から離れて後で連絡しようと思っていると、大丈夫だろうとか、おつこうになったりとか、結局、連絡せずにトラブルの原因となります。そのためにも、事故を起こしたら、その大小にかかわらず、直ちに警察へ連絡しましょう!

PARTY♪ないうちやります!! やってます!!

初めての冬のイベント

呉羽小学校



2月20日(日)初めての冬のイベントを児童、大人合わせて約100名の参加で開催しました。子どもたちが外で遊ぶ機会が減る冬の寒い時期に、元気に体を動かしてもらおう場として、スタンプレリー形式でゲーム5種に参加し挑戦しました。全5ゲームをクリアして最後には、ご褒美の美味しいおしるこをいただきました。汗をかき元気に子どもたちがチャレンジしているその笑顔が印象的で、参加者からも、また、来年も開催してくださいとのことでした。

米作りに挑戦

鵜坂小学校



5月22日(日)自然体験事業の田植えを行いました。1～6年生と保護者を含め40名の参加、農家の方の指導のもと苗をもらい、おそろのおそろの田んぼの中に足を入れると「ぬるぬるするう」「指の間に泥がはいってくるう」「田んぼの中ってあつたかい」等々、思いを口にしながら田植えに取り掛かりました。秋には稲刈りをして新米のおにぎりやカレーライスが振舞われます。保護者と地域の方たちが一体となりふれあうことにより児童、保護者ともいい経験になります。

月中生徒会とフリーマーケット

月岡中学校



5月28日(土)東日本大震災災児への義援金として、古本のフリーマーケットの売上金を贈ることにしました。古本を集めるために、校内放送の呼びかけ等の活動のお陰で、約450冊の古本を集めることができました。生徒たちは、少しでも震災児の役に立ちたいという思いで、重い本を中学校まで早く運んでくれました。フリーマーケット当日は、天候にも恵まれ、皆さんの協力のおかげで、古本は全て完売しました。今後、月岡中学校生徒会と一緒に活動を続けていきたいと思っています。



親子で学ぼう護身術 月岡小学校



子ども安全教室 呉羽小学校



空き缶回収 中央小学校

第68回 東海北陸ブロックPTA研究大会

富山県大会 in ANKU



見直そう 親子のふれあい ～いいがに話さんまいけ ANKUで～

2012(平成24)年10月12日(金)～13日(土)

朝日町(A)・入善町(N)・黒部市(K)・魚津市(U)の各市町にわたって開催されます

県内PTA会員の皆様のご協力とご参加をお願いいたします。